



連絡先
小竹ひろ子事務所
文京区白山3-2-5
電話 3815-9301
FAX 3815-7663

文京区 今年も455人が認可園に入れない

「使えるお金が八五〇〇億円」「七八〇億円で4年間で三万人の認可園を増やし待機児ゼロを実現します」 小竹ひろ子前都議

四月十三日午後、文京区の白山上商店街で、小竹ひろ子前都議は、高畑久子・金子てるよし・国府田久美子の三区議、居住支部と「認可保育園増設を」の宣伝と猪瀬都知事宛の請願署名行動を行いました。

小竹前都議は「文京区では、今年度の認可園への応募が一三四人でしたが、四十%の四五五人が入園できず、中でも〇歳児、一歳児が特に深刻です。このままでは昨年同様一〇〇人こす乳幼児がどこにも入れません。若いお母さんたちの悩みに胸が痛くなります」と解決を訴えました。

同時に、「都政にはすぐに使えるお金が八七〇〇億円あります。その

中の七八〇億円がこの四年間で認可園三万人が作れ、待機児をゼロにできます。園庭もプールもある安心の認可を増やします」と訴えています。

「総額一兆円、一m二億円もする外郭環状道路の七八〇m分です。オール与党の大型公共事業優先から都民の子育て・福祉・雇用を優先する都政に変えましょう」とよびかけました。署名コーナーには、子育て中のパパママも立ち寄り、短時間でしたが三六筆がよせられました。引き続き区内各地で街頭署名を行なう計画です。

街頭から訴える小竹ひろ子前都議



「物価値上げ、正社員の解雇自由も…『アベノミクス』よりも賃上げ・雇用を、憲法守れ」

小竹前都議が訴え

4月12日夜、文京春闘共闘会議の呼びかけで「文京区民集会&パレード」が開催され、区内の職場や地域から200名が参加しました。会場内での「リレート



ひろ子かけ歩き活動日誌

ク」で文京社保協、年金組合、民主商工会、新日本婦人の会、東京土建、公害患者と家族の会、CU東京の皆さんが次々に立ち訴えました。

連帯の挨拶に立った、小竹ひろ子前都議会議員は「光熱費、食料品など値上げの連続です。アベノミクスの金融緩和による円安と投機が原因です。その上、労働法制の規制緩和が狙われています」、「大企業の内部留保を賃上げに、働くなら正社員で。憲法改悪反対、消費税増税中止の声を職場地域で大きく広げましょう」と訴えました。パレードには、沿道のビルの窓があき、残業中のサラリーマンからの手振りが目立ちました。



「改憲勢力には負けられない」 萬立幹夫区議「都区政報告会」で訴え

小竹ひろ子前都議は、4月13日萬立幹夫区議都区政報告会に参加し、改憲手続きを定めた「憲法96条改定をめざす」(安倍首相)に対して、「改憲勢力に負けるわけにいかない」と訴えました。